

### 目次

- ▲ 1 頁ー「空き家対策」市から意見書の回答がありました
- ▲ 2 頁ー南葉高原キャンプ場やヨーデル金谷について審議



## 「空き家対策」市から意見書の回答がありました

金谷区地域協議会では、昨年から自主的な審議として「空き家対策について」を審議し、7 月に市へ意見書を提出しました。そして、8 月 27 日（水）第 4 回地域協議会において、市建築住宅課の担当者から意見書に対する回答の説明がありました。

### 《意見書と回答の要旨》

意見① 市は空き家所有者に積極的に連絡をとり、管理状態の改善を図る。

#### 【回答】

そのまま放置すれば倒壊するなど、著しく保安上危険となるおそれのある特定空き家等や、適切に管理されていない空き家等については、所有者に対し除却や修繕、立竹木の伐採などを求める文書を送付しており、引き続き必要な措置を求めてまいります。



意見② 危険な空き家の除却を促進する施策を検討する。

#### 【回答】

低所得者等が特定空き家等を除却しようとする場合、その費用の二分の一について、50 万円を限度に支援しており、これまで約 50 件の除却に利用されています。特定空き家等の所有者に対しては、除却などの必要な措置を求める文書を送付しており、その文書の受取をきっかけとする親族間での話合いの結果、除却の判断に至り、この補助金を利用されるケースも多いと承知しております。

今後も、危険な空き家の除却等の促進に向け、他自治体の動向を踏まえながら、効果的な支援の在り方を研究してまいります。

意見③ 上越市空き家バンクの登録の手続を簡便にするなど、登録しやすい制度にする。

#### 【回答】

空き家の有効活用と移住定住の促進による地域活性化を目的に、申出のあった空き家をホームページに登録して情報発信する「空き家情報バンク」を、平成 28 年 5 月に開設し、これまでに登録のあった 321 件のうち約 5 割が成約に至っています。

### 【回答のつづき】

バンクの登録の際に実施する事前相談は、電話でも受け付けており、登録希望者のご事情に応じ柔軟に対応しております。引き続き、バンクの登録数増加に向け、制度の周知を図るとともに、登録を希望される方のご事情に配慮しながら、空き家の有効活用につながるよう取り組んでまいります。

金谷区地域協議会では、「空き家対策について」の自主的な審議はこの回答をもって終了し、他の地域課題について、今後話し合っていきます。

## 南葉高原キャンプ場やヨーデル金谷について審議

10月8日（水）第5回地域協議会において、市農林水産整備課から、南葉高原キャンプ場の利用料金の変更について報告がありました。市では、公の施設の使用料等の定期的な見直しは令和9年4月に予定していますが、それに先立ち、近年のエネルギー価格高騰等の影響を大きく受けている施設や、主に市外や県外の利用者を想定している施設などの17施設について、令和8年4月の使用料等の変更を計画しています。計画によると、南葉高原キャンプ場の利用料金は現行の1.3倍～1.5倍になります。

また、「南葉高原キャンプ場の一部廃止及び利用時間の変更について」と「ヨーデル金谷の利用時間及び休館日の変更について」の諮問があり、いずれも「地域住民の生活に支障がないものと認める」と答申しました。



詳しい内容は、市のホームページの金谷区地域協議会会議録をご覧ください。

地域協議会の活動状況



## 金谷区地域協議会を傍聴してみませんか？

月1回程度、金谷地区公民館で開催しています。どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。開催日については、市のホームページでお知らせしています。また、内容も含め詳細については、南部まちづくりセンターへお問合せください。

